

製品名: PRF1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82718**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	61.3kDa

抗原情報

遺伝子名	PRF1
別名	P1; PFP; HPLH2
遺伝子 ID	5551.0
SwissProt ID	P14222
免疫原	大腸菌で発現したヒト PRF1 (AA: 追加 148-372) の精製された組み換え断片。

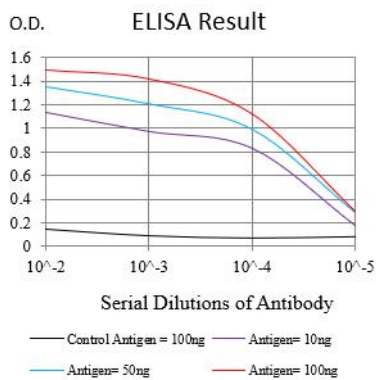
背景

この遺伝子は、免疫において重要な補体成分 C9 と構造的に類似したタンパク質をコードしています。このタンパク質は膜孔を形成し、グランザイムの放出とそれに続く標的細胞の細胞溶解を可能にします。この孔形成が標的細胞の細胞膜で起こるのか、それとも

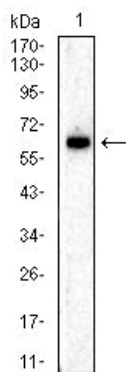
標的細胞内のエンドソーム膜で起こるのかは議論的となっています。この遺伝子の変異は、糖尿病、多発性硬化症、リンパ腫、自己免疫リンパ増殖症候群 (ALPS)、再生不良性貧血、そして小児期に発症する稀で致死的な常染色体劣性疾患である家族性血球貪食性リンパ組織球症2型 (FHL2) など、様々なヒト疾患と関連しています。

研究分野

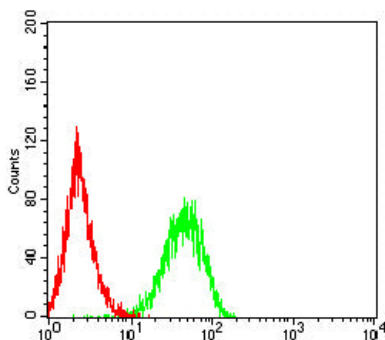
画像データ



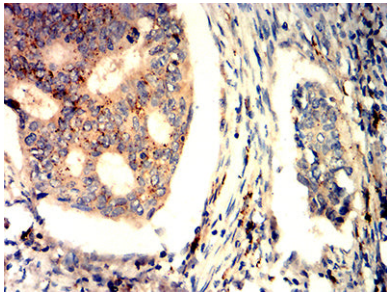
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



マウス肝臓 (1) 細胞溶解物に対する PRF1 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



PRF1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



PRF1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。